

国際金融論（2013） 課題2

担当 岩村

出題日 2013 年 5 月 17 日

第1問 内閣府・経済社会総合研究所（ESRI）のウェブサイトから国内総生産に関するデータ（1994-2011）を入手し、4つの需要項目-民間最終消費支出、総固定資本形成、政府最終消費支出、貿易収支-がGDPに占める比率を求め、Excelを用いてグラフ化しなさい。比率がもっとも大きいのはどの需要項目か。また、比率がもっとも安定している需要項目、もっとも不安定な需要項目はどれか。

第2問 同様のデータから貿易収支のみ取り出し、グラフ化しなさい。我が国の貿易収支にはどのような傾向が見られるか。また、その傾向はここ数年で変化しているか。変化しているとすれば、どのような要因が考えられるか。

- データはESRIのウェブサイトの「国民経済計算確報」-「統計データ一覧」-「平成17年基準」-「2011年度国民経済計算確報」で入手できます。
- 「貿易収支」は「財貨・サービスの輸出」から「財貨・サービスの輸入」を引いて計算。
- 5月24日（金）の講義終了時まで提出してください。
- MS WORDにEXCELのグラフを張り付ける要領で提出してください。